

報道関係各位

件 名 令和4年度入所児童数等の状況及び待機児童対策について

本市では、保育所等利用待機児童の解消策として、保育所等受入枠の積極的な活用や特定教育・保育施設の整備の推進などに取り組んできました。

令和4年4月1日現在の入所児童数等の状況につきましては、昨年度に引き続き、待機児童数が0人となり、3年連続で待機児童ゼロを達成しました。

今後も引き続き、特定教育・保育施設の整備の推進並びに保育士の資質向上を含めた保育全体の質の向上を図るとともに、保育コンシェルジュによる子育て家庭への相談支援体制の強化などの諸施策を実施し、待機児童ゼロの維持、そして「切れ目のない子育て支援」の推進に努めていきます。

1 入所児童数等の状況（令和4年4月1日時点）

（単位：人）

区分	令和4年	令和3年	増減
	計数	計数	
入所申込者数 (A)	1,352	1,284	68
入所児童数 (B)	1,290	1,243	47
特定教育・保育施設等	1,280	1,228	52
特定地域型保育事業	10	15	▲ 5
入所していない児童数（保留児童数） (C) = (A) - (B)	62	41	21
待機児童数から除かれる児童数 (D)	62	41	21
企業主導型保育事業利用児童	3	0	3
求職活動を休止している者	1	3	▲ 2
特定の保育園等を希望している者	36	25	11
育児休業中の者	22	13	9
待機児童数 (E) = (C) - (D)	0	0	0

・育児休業中の者とは、保育所等に入所できたときに復職する意思を確認できない世帯の児童数です。

・入所保留となった児童の保護者には、保育コンシェルジュから丁寧な聞き取りを実施し、現状把握を行いました。

2 待機児童対策の状況及び今後の取り組み

待機児童対策として、以下の施策を引き続き実施し、取り組んでいきます。

(1) 法人による特定教育・保育施設等の整備の推進

令和3年度には、法人主体による以下の施設整備が行われ、令和4年4月1日から開園しました。施設整備については、第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランとの整合及び今後到来するといわれる本格的な少子化を見据え、法人による効果的な取り組みが図れるよう全面的にバックアップしていきます。また、新たな地域型保育事業等への事業者参入について、引き続き支援していきます。

○市内幼稚園（保育園）の幼稚園型認定こども園への移行

名称(所在地)： 加治幼稚園（飯能市大字川寺 462-2）

保 育 定 員： 42 人（3 歳児 14 人、4 歳児 14 人、5 歳児 14 人）

開 園 日： 令和4年4月1日

(2) 保育所等受入可能枠の積極的な活用

令和3年度に完了した加治東保育所耐震改修工事に伴い整備を行った保育室の活用など、公立保育所及び民間保育園等における受入可能枠の活用を積極的に実施・勧奨することにより、待機児童解消にとどまらず、保育の必要な方へ適正な保育サービスが提供できるよう、対策に取り組んでいきます。

(3) 保育コンシェルジュの配置による支援体制の強化

経験豊富な保育士による保育コンシェルジュを活用し、相談体制や情報発信の充実を今後も引き続き行っていきます。

入所が保留となっている方に対して、保育所以外に幼稚園等の情報も提供し、選択肢を広げてもらい、その方の実情に合った保育サービスを受けられるように適切な子育て環境を提案していきます。

今後も様々な手法でアプローチを行い、支援体制の確立に努めます。

担当者	保育課長
	井竹 信喜
連絡先	TEL973-2119